

<b>授業科目</b>  臨床心理学	<b>区分・教育内容</b>  専門基礎分野 健康支援と社会保障制度		
<b>授業担当者</b> 非常勤講師	<b>開講時期</b>	<b>単位</b>	<b>時間数</b>
	前期～中期	1 単位	30 時間
<b>授業の目的</b> 心理臨床学的理論および技法を基盤とした、対象者の理解と援助について学習する。  <b>授業の目標</b> 1. 発達理論ならびに人格理論について理解する。 2. 心理アセスメントおよび心理療法について理解する。			
<b>授業概要</b> テキストを中心に、臨床心理学の土台となる基礎的な概念を学ぶ。その上で事例を概観し、対象者の理解と援助について考察する。  <b>授業計画(進め方)</b> 1 回目 臨床心理学の扉を開く－臨床心理学とは－ 2 回目 心理援助の基礎を学ぶ－発達・人格理論－ (1) 基礎理論について 精神分析理論 3 回目 心理援助の基礎を学ぶ－発達・人格理論－ (2) 自己理論 分離-個体化理論 4 回目 心理援助の基礎を学ぶ－発達・人格理論－ (3) 対象関係論 心理・社会的発達理論 5 回目 心理援助の基礎を学ぶ－ストレス理論－ 6 回目 対象を理解する－心理アセスメント－ (1) 情報の収集と整理 7 回目 対象を理解する－心理アセスメント－ (2) 発達検査 知能検査 8 回目 対象を理解する－心理アセスメント－ (3) 人格検査 その他の心理検査 9 回目 対象を理解する－心理アセスメント－ (4) 心理検査の実際 10 回目 心理援助の実際にふれる －事例に学ぶ問題の理解とかかわり－ 11 回目 心理援助の方法を知る－心理療法－ (1) 心理療法の基本的態度 クライアント中心療法 12 回目 心理援助の方法を知る－心理療法－ (2) 精神分析療法 遊戯療法 13 回目 心理援助の方法を知る－心理療法－ (3) 芸術療法 家族療法 14 回目 心理援助の方法を知る－心理療法－ (4) 行動療法 認知行動療法 15 回目 心理援助の方法を知る－心理療法－ (5) 自律訓練法 「かかわる」ということ			
<b>テキスト</b> 川瀬正裕・松本真理子・松本英夫「心とかかわる臨床心理－基礎・実際・方法－」ナカニシヤ出版			
<b>参考書・指定図書</b> 川瀬正裕・松本真理子・川瀬三弥子 「これからの心の援助」ナカニシヤ出版 熊倉伸宏 「面接法」 新興医学出版社 他、授業の中で適宜紹介する			
<b>評価の方法</b> 授業への出席・参加状況および筆記試験により、総合的に評価する。			